

飯舘村蕨平地区仮設焼却施設 平成 28 年度維持管理記録(1号炉)

			測定頻度	項目	基準値	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
村 外	特定廃棄物	処理量	—	処理量 ton	—	57.22	0.00	0.00	0.00	0.00	614.37	2,307.72	1,562.11	1,914.57	902.43	2,759.44	2,522.89
	指定廃棄物	処理量	—	処理量 ton	—	0.48	0.00	0.00	0.00	0.00	13.32	29.30	35.20	8.28	5.67	25.56	89.92
	農林業系廃棄物	処理量	—	処理量 ton	—	9.25	0.00	0.00	0.00	0.00	167.35	173.83	276.10	439.22	181.65	182.65	249.59
	下水汚泥等	処理量	—	処理量 ton	—	10.11	0.00	0.00	0.00	0.00	94.32	253.03	255.88	312.45	154.89	326.92	365.43
燃焼ガス ※1				運転期間の平均値	—												
燃焼室温度			連続	測定結果 °C	800以上	862	(休炉中)	(休炉中)	(休炉中)	(休炉中)	829	866	854	907	911	922	890
集じん器No.1入口温度			連続	測定結果 °C	200以下	180					180	180	180	180	180	180	180
煙突一酸化炭素濃度			連続	測定結果 ppm	100以下	9					6	5	7	2	2	1	2
たい積したばいじんの除去を行った日			—	冷却設備	—	冷却設備及び排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去は、仮設焼却炉稼働中は自動で行われます。											
排ガス中のダイオキシン類濃度 ※2			1回/年	排ガス採取位置	—	煙突											
				排ガス採取日	—	--	(休炉中)	(休炉中)	(休炉中)	(休炉中)	--	10月12日	--	--	--	--	--
				測定結果通知日	—	--	(休炉中)	(休炉中)	(休炉中)	(休炉中)	--	10月20日	--	--	--	--	--
				測定結果 ng-TEQ/m ³ _N	0.1以下	--					--	0.00000043	--	--	--	--	--
排ガス中のばい煙量またはばい煙濃度 ※3			1回/月	排ガス採取位置	—	煙突											
				排ガス採取日	—	4月29日	(休炉中)	(休炉中)	(休炉中)	(休炉中)	--	10月12日	11月5日	12月4日	1月11日	2月4日	3月6日
				測定結果通知日	—	5月11日					--	10月21日	11月25日	12月27日	1月27日	2月24日	3月24日
硫黄酸化物				測定結果 ppm	650以下	2.5	(休炉中)	(休炉中)	(休炉中)	(休炉中)	--	0.5未満	1.3	51	10	250	44
ばいじん				測定結果 g/m ³ _N	0.04以下	0.001未満	(休炉中)	(休炉中)	(休炉中)	(休炉中)	--	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
塩化水素				測定結果 mg/m ³ _N	250以下	5.0					--	46	31	20	62	160	67
窒素酸化物				測定結果 ppm	250以下	100					--	100	120	140	150	170	210
排ガス中の放射性物質濃度			1回/月	排ガス採取位置	—	煙突											
				排ガス採取日	—	4月29日	(休炉中)	(休炉中)	(休炉中)	(休炉中)	9月4日	10月3日	11月1日	12月4日	1月2日	2月4日	3月6日
				測定結果通知日	—	5月11日					9月12日	10月17日	11月11日	12月12日	1月13日	2月10日	3月13日
放射性物質濃度 ※4				測定結果 ¹³⁴ Cs Bq/m ³	※5	ND	(休炉中)	(休炉中)	(休炉中)	(休炉中)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
				測定結果 ¹³⁷ Cs Bq/m ³		ND					ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
				測定結果 合計 Bq/m ³		ND					ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

※1 燃焼ガスの各数値は、連続記録計の平均値を示す。

※2 排ガス中のダイオキシン類濃度について実施していない月は「--」を記載している。

※3 排ガス中のばい煙量、ばい煙濃度の基準値は生活環境影響調査で使用した値である。9月は運転日数が少ないため未実施。

※4 NDとは検出下限値未満であることを示している。

※5 排ガス中の放射性物質濃度の基準値は、¹³⁴Cs濃度(Bq/m³)/20(Bq/m³)+¹³⁷Cs濃度(Bq/m³)/30(Bq/m³)で算出される値が1以下である。